

補聴器購入助成制度を求める意見書採択実施自治体（都道府県議会）

自治体名		採択年月		
兵庫県	全会一致	2018.12		共産提案
神奈川県	賛成多数	2019.03		共産提案否決→公明の対案を採択
長野県	全会一致	2019.06		自民が代表して提案
高知県	全会一致	2019.06		共産と県民の会共同提案
石川県	全会一致	2019.02		自民と共産が提案
和歌山県	全会一致	2020.03		5 会派が提案
岩手県	全会一致	2021.10		社保協、年金者組合、生健会が請願
京都府	全会一致	2022.12		府民クラブ

加齢性難聴者に対する補聴器購入に係る公的支援制度の創設を  
求める意見書

加齢に伴う難聴は、日常生活を不便にし、症状の進行により人とのコミュニケーションが難しくなることで、高齢者の社会的孤立やうつ病、認知症につながるのではないかと考えられている。

また、平成 27 年 1 月に策定された認知症施策推進総合戦略においては、難聴は、加齢や遺伝性のもの、高血圧、糖尿病、喫煙、頭部外傷等と併せて認知症の危険因子とされている。

しかし、日本において補聴器の価格は、安価なものでも片耳で数万円、高価なものでは数十万円にもなるが、保険適用はされず、全額自費となるため、低所得者にとっては補聴器の購入が困難な状況であり、そのことが補聴器使用率が欧米諸国と比べて低い要因となっている。

現在の補装具費支給制度は、身体障害者福祉法第 4 条に規定する身体障がい者のうち、障がい者手帳を所持する両耳の平均聴力レベルが 70 デシベル以上の高度・重度難聴者が対象となっている。41 デシベル以上の中等度以下の難聴者に関しては、購入後に医療費控除を受けられるものの、その対象はわずかで、購入者の約 9 割は自費で購入せざるを得ない状況にある。

については、国におかれては、「聴覚障害の補正による認知機能低下の予防効果を検証するための研究」の結果を早期に取りまとめ、加齢性難聴者に対する補聴器購入について、補装具費支給制度の対象の見直しや新たな公的支援制度を創設するよう強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 4 年 12 月 23 日

衆議院議長 細 田 博 之 殿  
参議院議長 尾 辻 秀 久 殿  
内閣総理大臣 岸 田 文 雄 殿  
総務大臣 松 本 剛 明 殿  
財務大臣 鈴 木 俊 一 殿  
厚生労働大臣 加 藤 勝 信 殿  
内閣官房長官 松 野 博 一 殿

京都府議会議長 菅 谷 寛 志

補聴器購入助成制度を求める意見書採択実施自治体 (市町村議会)

自治体名	採択数		2018 以前	決議年度					
	自治体数			2019	2020	2021	2022	2023	
北海道	34	179		21	3	3	7		
青森県	25	40		1	17	7			※五戸町独自
岩手県	4	33			1	1	2		
宮城県	1	35					1		
秋田県	19	25		4	14		1		※大館市独自
山形県	1	35		1					
福島県	2	59		1	1				※矢吹町独自
茨城県	1	44					1		※土浦市、つくば市、 龍ヶ崎市、筑西市独自
群馬県	1	35			1				
山梨県	3	27			2	1			
埼玉県	13	63		9	4				※草加市独自
東京都	8	62	1	5	1			1	※日野市独自
神奈川県	5	33				5			
新潟県	10	30			10				2019
福井県	1	17		1					摂津市
石川県	5	19		4			1		吹田市
長野県	4	77		3			1		全 泉大津市
静岡県	6	35		1		1	3	1	富田林市
滋賀県	5	19		4			1		交野市
京都府	7	26		1	3		2	1	2020
大阪府	11	43		5	1		3	2	全 池田市
兵庫県	8	41		2	1	4	1		2022
奈良県	8	39		3	3	1	1		松原市
和歌山県	8	30		1	5	1		1	全 羽曳野市
鳥取県	1	19				1			全 忠岡町
島根県	1	19		1					2023
岡山県	2	27			1	1			全 河内長野市
香川県	1	17		1					全 河南町
愛媛県	2	20			1	1			
高知県	18	34		17	1				
福岡県	5	60		2			3		
佐賀県	1	20		1					
大分県	1	18				1			
宮崎県	8	26			1			7	
鹿児島県	1	43			1				
沖縄県		41							※那覇市独自
計	36	231 1741		13.3%					

〈ゼロ県〉

- 栃木県 25
- 千葉県 54
- 富山県 15
- 岐阜県 42
- 愛知県 54
- 三重県 29
- 広島県 23
- 長崎県 21
- 熊本県 45

④全 = 全会一致

